

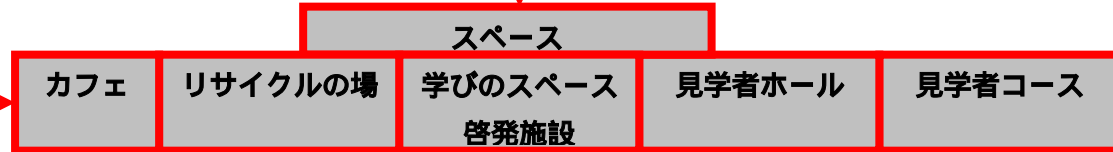
リサイクルプラザのイメージ化

資料 2

- ・ホール・共有スペース（とりあえず場所を確保することも大事。集まってきて何か出来る場所。自由に発表をしたり。立地の強みとして、市役所が近いというものがある。単純に、100㎡欲しい！など。）（協）
- ・周辺住民が利用できる会議室や集会施設の設置（パ）

- ・イベント対応ではなく、日常的なものとして使われる施設。例えば、クリーンセンターの蒸気を利用して衣服乾燥が出来るコインランドリー的なもの。

- ・地域住民が気軽に利用できるカフェや小さい子供連れで利用できるスペース（パ）
- ・市役所食堂のような安くて子供も入りやすいレストラン（フ）
- ・自家製ハーブ茶サービスコーナー（フ）
- ・賞味期限切れのお店（フ）
- ・生ごみ堆肥を使った野菜やハーブを利用
・パンケーキ
・綺麗な花を植えて（協）
- ・余熱利用パン工場（協）



- ・安全対策は住民の目にはっきりわかる形の表現を！（フ）
- ・安全策が見える施設づくり（協）

- ・リサイクル工房+販売所（協）（パ）
- ・リサイクル工房に留まらず、焼却の場から、再生産の場への発想の転換。（協）
- ・ごみを「持ち込む」だけの施設ではなく、「持ち出す」ものもある施設に。ごみ収集車が空で出て行くだけではなく。知識であっても良い。（協）
- ・雑紙を入れるとトイレトペーパーになる機械などの活用？
- ・シルバー人材センターをクリーンセンターに移設し、リサイクルの機会を増やし、リサイクルショップを併設する。（協）

- ・エコ関係のネットワークの拠点（協）
- ・脱焼却・脱廃棄に向けた知恵を集める仕組み（協）
- ・世界にも情報発信できる拠点に（協）
- ・生物多様性・絶滅危惧種などを考える場に（協）
- ・ごみ博物館など歴史的な経過を継承出来る場所に。（協）
- ・楽しく学べる体験できる場所、歴史を学べる場所（フ）
- ・市民参加、情報発信の場（協）
- ・分散化する処理施設のショーケース、クリーンサロン（協）

- ・見て感じてわかりやすいクリーンセンター（フ）
- ・車いすでも見学しやすいクリーンセンター（フ）
- ・いつも見学ができるといいなあ（小4 男の子）（フ）
- ・見てわかりやすいクリーンセンター（フ）
- ・ごみ処理やリサイクルの仕組みが楽しみながら理解できる展示施設や見学コースの設置（パ）

雇用の場

- ・雇用の場づくり（協）

- ・従来のシルバー人材センターが行っているリサイクル機能だけではなく、環境をテーマにした社会的起業や若者の就業支援につながる機能を持たせる。（パ）
- ・余熱を効率よく利用したパン工房などを設置して、多くの人が集えるようにするとともに、障害者総合センターと連携して運営することで、障害者の雇用機会を創出する。（パ）

表1 リサイクルプラザにおけるプラザ機能（1/3）

基本的機能	機 能	用 途 ・ 内 容		備 考	面積（例）[㎡]	
修理・再生の場としての機能	木工家具工房	・大型ごみ収集にて搬入したたんすやソファ等の家具類を中心に修理・再生等の作業を行うためのスペースと工具類や関連設備が用意された場		最も一般的で、ほとんどのリサイクルプラザで実施している。	80	
	自転車工房	・不法投棄又は公共の場に放置している自転車を利用した修理・再生等の作業を行うためのスペースと工具類や関連設備が用意された場		近年、実施例が増えている。	110 (うち30はストック用)	
	家電製品工房	・家庭で故障したテレビ、ラジオ等の家電類やおもちゃ等を住民自らが持込み修理ができるためのスペースと工具類や技術指導員が用意された場		実施例は少ない。 (実施例：吹田市、富山地区広域圏)	80	
	家庭用品工房	・包丁研ぎや換はり等家庭でできる手入れ方法などを伝承する教室を開催するためのスペースと、作業台等の関連設備、技術指導員が用意された場		実施例：北区、柏市	80	
	家具清掃室	・大型ごみ収集にて搬入した家具類の清掃作業を行うためのスペースと工具類や関連設備が用意された場		最も一般的で、ほとんどのリサイクルプラザで実施している。	30	
再生品や不用品の交換・流通の場としての機能	再生品展示コーナー	・住民のごみ減量化・リサイクル意識の啓発・啓蒙を図ることを目的として、工房において修理・再生された再生品を展示する場		最も一般的で、ほとんどのリサイクルプラザで実施している。	150	
	不用品情報交換コーナー	不用品情報交換ボード	最も一般的で、ほとんどのリサイクルプラザで実施している。	最も一般的で、ほとんどのリサイクルプラザで実施している。	内容によって異なる	
		不用品情報交換テレビジョン（ケーブルテレビ）	・家庭で不要となった物の交換・売買を斡旋するため、ケーブルテレビを通じて不用品の交換情報を発信する場			実施例：台東区、伊万里市
		不用品情報検索システム（パソコン通信）	・インターネット上に開設された組合のホームページ等を活用し、インターネットを利用して上記の不用品の交換情報を受発信するための場			近年、実施例が増えている。
フリーマーケットスペース	市民団体等が開催するフリーマーケットの場を提供する。		他スペースとの兼用について要検討。 (実施例：市川市)	(会議室と兼用) (100~300)		

表1 リサイクルプラザにおけるプラザ機能(2/3)

基本的機能	構成設備	用途・内容	備考	面積(例)[㎡]
リサイクルに関する情報交換・啓発の場としての機能	リサイクル情報コーナー	<ul style="list-style-type: none"> リサイクルやごみ問題に興味を持った住民が気軽に利用でき、関係図書を開覧したり情報が入手できるよう、リサイクル問題をテーマとした書籍・資料や自治体情報を集めた図書館的機能を有する空間 ごみ処理・リサイクルの歴史やしくみを楽しみながら理解するため、VTRやパソコン学習端末、動く模型、アスレチックジャングル等を通じて紹介 	実施例：目黒区(担当職員が区民の相談に応じながら対応) 実施例：横浜市、仙台市	内容によって異なる
	リサイクル体験コーナー(講習室)	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル思想の啓発・普及という観点から、修理技術や廃品・廃棄物利用技術を住民に体験させ、自分たちの生活の中でそれを実践し、少しでもごみを作らないライフスタイルの形成を自覚させることを目的とした場 修理技術を持ったシルバー人材等を活用して「実践リフォーム教室」や「体験リサイクル教室」などを実施する、主婦や児童を対象とした体験の場 廃食用油を用いたリサイクル石鹸づくり、牛乳パックを利用した紙すき教室(以下のメニュー参照)に対応できるように、給排水施設、電気・機械関連の工具類及び電気設備が用意された理科教室的設備を有した空間 	多くのリサイクルプラザで実施。	内容によって異なる
メニュー	廃食用油を用いたリサイクル石鹸づくり			
	牛乳パックを利用した紙すき教室			
	衣服のリフォーム指導			
	回収したガラスを原材料としコップや花瓶として再生する工房			
	廃材を用いたリサイクル品作り教室			
	(参考)小型電化製品の診察修理指導			
	おもちゃの診察修理指導			
	ごみを減らす工夫を考える料理などの実習			
	生ごみや植木剪定材のコンポスト化と肥料・培養土としてのリサイクル			
コミュニティ形成機能	会議室(多目的室)	<ul style="list-style-type: none"> 大人数で行われる講演会や各種イベントに利用できる場(フリーマーケットを含む) 本施設の視察来訪者のために説明会が行える場 地域活動やグループ活動の打ち合せ・会議等に利用できる場 	多くのリサイクルプラザで設置。	100~300

表1 リサイクルプラザにおけるプラザ機能（3/3）

【その他の付帯設備】

基本的機能	構成設備	用途・内容	備考	面積(例) [㎡]
回収システムの支援に関わる機能	資源回収窓口	住民が持参した紙パック等の回収窓口	資源化施設との役割分担が必要。	200
	倉庫	<ul style="list-style-type: none"> ・搬入直後の不要品等の貯留スペース (80) ・修理・再生後のものを一時保管するための保管スペース (80) ・その他 (40) 		
管理・運営に係わる機能	リサイクルセンター管理室	・本施設の管理・運営を行うための組合職員室		180
	委託職員・ボランティア用事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・委託職員用 ・ボランティア用 		
	応接室	・応接室		
給排水衛生設備		洗濯室、トイレ(身障者用含む)、シャワー・ロッカー、給湯室		100
その他		エントランスホール、エレベーター(大型、障害者用含む)、ロビー、廊下、機械室		

表2 機能別必要設備 [修理・再生の場としての機能]

機能	内容	運営方法	検討事項	人員構成	必要設備	所要スペース	備考
木工家具工房	タンス等の不用品を修理、修繕して再利用する。 また廃材を利用して本立てや椅子など簡単な木工工作教室を開催。	シルバー人材センターの経験者・ボランティアを中心に運営。 定期的に教室形式で開催。 設備の関係上単独の工房が望ましい。	重量物を扱うので、健常者が中心となるが、清掃等の軽作業には障害者の採用も考えられる。 収集事業所との関連性について考慮が必要。	経験豊富な常任者1名 補助者2名程度 受講者10～20名	作業台、木工機械、木工用具、電動工具、水洗流し台、塗料置き場、集塵機 ※床は木床が望ましい	大 100㎡ 小 50㎡	最も一般的で、殆どのリサイクルプラザで開催している。
自転車工房	不用品の自転車を清掃や再塗装、及び軽微な修理を行い再使用する。	シルバー人材センターの経験者・ボランティアを中心に運営。 設備の関係上単独の工房が望ましい。	重量物を扱うので、健常者が中心となるが、清掃等の軽作業には障害者の採用も考えられる。 自転車安全整備制度があり、自転車安全整備士が整備する必要がある。(TSマークによる保険) 放置自転車対策との関連性について考慮が必要。	経験豊富な常任者1名 補助者2名程度	作業台、万力、組立整備スタンド、移動工具台、エアコンプレッサ、工具類、部品棚、再生自転車置場、水洗流し台	大 100㎡ 小 50㎡	近年、実施例が増えている。
家電製品工房	不用品の家電製品を清掃、及び軽微な修理を行い再使用する。また家電製品の簡単な手入れを行う。	シルバー人材センターの経験者・ボランティアを中心に運営。	冷蔵庫等重量物は健常者が中心となるが、清掃等の軽作業には障害者の採用も考えられる。 修理資格として家庭用電子機器修理技術者、家庭用電気機器修理技術者(通産大臣認定)がある。	経験豊富な常任者1名 補助者2名程度	作業台、工具類、部品棚、電源コンセント、アンテナ線、リスター、おろscope、水洗流し台	大 100㎡ 小 50㎡	実施例はまだ少ない。 小規模な施設では大型電化製品の修理は困難。
家庭用品工房	包丁磨ぎや襦はり等家庭のできる手入れ方法などを伝承する教室を開催。	シルバー人材センターの経験者・ボランティアを中心に運営。 不定期的に教室形式で開催。 学習室で開催する事も可能。		経験豊富な指導者1名 補助者1名程度 受講者10～20名	作業台、水洗流し	大 100㎡ 小 50㎡	北区では「暮らしの博物館」として伝統技術を伝承
家具清掃室	大型ごみ収集にて搬入した再生利用が可能な家具等を清掃し、再利用を図る。	シルバー人材センター・ボランティアを中心に運営。	軽作業であるため、障害者の採用が考えられる。 収集事業所との関連性について考慮が必要。	補助者2名程度	作業台、水洗流し	30㎡	最も一般的で、殆どのリサイクルプラザで開催している。

表3 機能別必要設備 [再生品や不要品の流通・交換の場としての機能]

機能	内容	運営方法	必要設備	運営要員	収容人員	スペース	備考
再生品 展示 コーナー	工房での再生品や、住民持込の不要品を展示・提供・販売する。	常設の展示室で、工房での再生品を展示し、希望者の申込みを随時受付、定期的に抽選で提供する。 また、住民が持込む不要品を上記の展示室に展示し、希望者に抽選で提供する。	展示用棚、ショーケース、販売カウンター等 ※床は木床が望ましい	申込受付、整理記録、抽選、等の業務で2名程度	50名	展示品数によるが300㎡程度	目黒区では住民団体へ運営を委託
不要品 情報 交換 コーナー	住民の「譲ります、譲ってください」、「売ります、買います」情報を紹介する。	カードで情報管理	情報掲示板、登録カード	1名 (情報管理)	4～5名	掲示板2×2m 玄関ホール等入口付近	プライバシー管理が必要
		パソコンで情報管理	パソコン、ソフト、TEL、FAX	1名 (パソコン操作可能)	2～3名	パソコン2台程度で10㎡	同上 (カード情報管理と併用)
		パソコン通信で情報公開	パソコン、通信回線、FAX、ソフト	1名 (パソコン操作可能)	2～3名	パソコン2台程度で10㎡	同上 (カード情報管理と併用)
フリー マーケット (屋内)	市民団体等によるフリーマーケットを開催する場を提供する。	フリーマーケット開催の場を提供	移動式会議用テーブル、いす、白板、簡易音響装置	スケジュール調整業務に1名程度			再生品展示コーナーや多目的室で兼用又は屋外スペース

表4 機能別必要設備 [リサイクルに関する情報交換・啓発の場としての機能]

機能	内容	運営方法	必要設備	運営要員	収容人員	スペース	備考
リサイクル情報コーナー	リサイクル関連書籍、雑誌、各種報告書、イベント情報等の資料の収集、展示、閲覧、貸出し	関連図書や資料を収集し、整理展示 閲覧は自由、場外貸出しは登録の上貸出し	書架、図書検索システム、パソコン、複写機、閲覧用机及びいす	1名 (情報交換コーナーと業務)			担当職員が住民の相談に応じながら対応(目黒区)
	五感に訴えてリサイクルについての関心や理解を高める設備を備えた場を提供する。	小学生を対象とし、大型画面の映像ソフトを通じてリサイクル、ごみ減量化を学習する。	大型スクリーン映像装置、音響装置、照明、電動カーテン、モニター装置、操作卓	スケジュール調整業務やAV装置操作に1~2名程度			ソフトの製作、維持管理は外部委託
		小学生を対象にゲーム感覚で遊びながらリサイクル、ごみ減量化を体験学習する。	アミューズメント装置(ハード、ソフト)	案内係として1名程度			ソフトの製作、維持管理は外部委託
リサイクル体験コーナー	表6参照						

表5 機能別必要設備（リサイクル体験コーナー）

講習会	内容	運営方法	検討事項	人員構成	必要設備	所要スペース	備考
リサイクル石鹸作り	廃食用油を利用して石鹸を作る。	シルバー人材センターの経験者・ボランティアを中心に自主運営。 不定期的に教室形式で開催。 薬品による汚れ、熱、換気等の理由から単独が望ましい。	火気や苛性ソーダ等の劇毒物を扱うので薬品管理が必要	経験豊富な指導者1名 補助者1名程度 受講者10～20名	作業台、ガスレンジ、水洗流し、薬品棚、排水貯留槽、換気設備 床は耐薬品性必要	大 100㎡ 小 50㎡	多くのリサイクルプラザで開催している。
紙すき	紙バック等を原料にハガキや色紙などを作る。	シルバー人材センターの経験者・ボランティアを中心に自主運営。 定期的に教室形式で開催 学習室にて開催。	比較的軽作業が中心であり、障害者の採用も考えられる。	経験豊富な常任者1名 補助者2名程度 受講者10～20名	作業台、水洗流し	大 100㎡ 小 50㎡	多くのリサイクルプラザで開催している。
衣服のリフォーム	不用衣類をリフォームして再使用する。またそのリフォーム教室を開催する。	シルバー人材センターの経験者・ボランティアを中心に自主運営。 定期的に教室形式で開催。 設備の関係上単独の工房となる。	比較的軽作業が中心であり、障害者の採用も考えられる。	経験豊富な常任者1名 補助者2名程度 受講者10～20名	作業台、ミシン、アイロン、裁縫用具、衣類棚、水洗流し、機織り機、洗濯機、乾燥機	大 100㎡ 小 60㎡	多くのリサイクルプラザで開催している。
リサイクル品作り	PET ボトルなどの廃材を用い、動くおもちゃや日用品などを子供が楽しく学びながら作る。	シルバー人材センターの経験者・ボランティアを中心に自主運営。 不定期的に教室形式で開催。 学習室にて開催。	受講者は子供中心で、夏休み期間等季節運営	経験豊富な指導者1名 補助者1名程度 受講者20～30名	作業台、水洗流し	大 100㎡ 小 50㎡	
ガラス工房	回収したビンのカレットを溶解炉で溶かした花瓶やコップなどを作る。	住民の有志グループによる自主運営。 定期的に教室形式で開催。 設備の関係上単独の工房となる。	高熱（1400℃）のガラスを扱うので安全性に留意（スペースが必要） 火気使用、換気に留意 24時間加熱が必要 本格的設備の場合稼働率を高める工夫が必要（初級、中級、上級等のコース別教室）	経験豊富な講師1名 補助者1～2名程度 受講者3～5名	溶解炉、あぶり炉、徐冷炉、バーナー、サンドブラスト他	大 150㎡ 中 100㎡ 小 60㎡	本格的な工房はまだ少ない。

表6 機能別必要設備【コミュニティ形成機能】

機能	内容	運営方法	必要設備	運営要員	収容人員	スペース	備考
講演会・イベントの場	リサイクルについての関心や理解を高めるために講演会や各種イベントを開催する場を提供する。	住民を対象とした講演会や講座、教室、イベントを開催。 運営は市民団体等による。自主運営又組合はとするが、スケジュール調整は、組合。	移動式会議用テーブル、いす、白板、簡易音響装置、水洗流し（実験用流し）	スケジュール調整業務に1名程度			家庭用品修繕やリサイクル品作り等の教室も開催できる。
見学者説明室	本施設の視察来訪者に対し、施設概要やごみ処理フローを説明する。	あらかじめスケジュール調整をして利用。	移動式会議用テーブル、いす、白板、簡易音響装置、パネル（ごみ処理フロー）	説明者1～2名 スケジュール調整業務に1名程度			
地域・グループ活動の場	リサイクルに関心を持つグループ、団体の活動のための打合せ・会議の場を提供する。	利用者はあらかじめ登録の上、スケジュールを調整して利用。	移動式会議用テーブル、いす、白板、簡易音響装置、VTR装置	スケジュール調整業務に1名程度	大 80名 小 50名	120m ² 程度 80m ² 程度	